

第20回 南木曾町リニア対策協議会が 開催されました

第20回リニア対策協議会が平成29年5月24日(水)に開催され、J R東海よりリニア事業に関する説明がありました。

J R東海からは、①水道水源保全地区内の行為について、②本年度の予定について、最近の動向と今後の計画が示されました。

また、J R東海から工食用電源への送電を依頼された中部電力より、③電力確保のための現地調査についての説明がありました。

両者の説明を受けた協議会では、質問や意見等議論が行われました。説明概要につきましては次のとおりです。

①水道水源保全地区内の行為について

県水道水源保全条例に基づき、妻籠水道水源保全地区内で工事を実施する場合には長野県知事の同意が必要となります。そこで、平成29年4月6日、J R東海から長野

県知事に対して、「水道水源保全地区内行為事前協議書」が提出されました。今回の会議では、提出された事前協議書記載内容から、行為の施工方法と行為による水道水源への影響について説明がありました。

提出された水道水源保全地区内行為事前協議書については、今後、専門委員会の調査検討、長野県環境審議会の調査審議を経て、最終的に知事から意見回答がなされる流れとなっています。

※長野県環境審議会とは…

長野県内における環境保全に関する基本的事項等を調査審議するため、学識経験者等で構成される審議会のこと。より専門的な検討が必要とされる場合、専門委員会を設置し、まずそこで調査検討を行う。専門委員会の検討結果は再度審議会で審議され、審議結果を長野県に答申します。

②本年度の予定について

本年度及びその後の南木曾町における作業計画と、隣接する岐阜県山口地区における作業計画が示されました。

また、環境影響評価事後調査の補足のため、妻籠水源付近において、水道水源部の地質状況をより詳細に確認する物理探査の実施説明がありました。

物理探査

■調査内容

水道水源部の地質状況確認

■調査地区

大妻籠地区、下り谷地区

(回覧済)

■調査時期

平成29年6月～7月(予定)

③電力確保のための現地調査について

現地調査について

J R東海「リニア中央新幹線工食用電源」へ送電するための、電柱及び電線の調査について中部電力より説明がありました。調査結果を受けて工事内容を検討する予定であることが示されました。

中電現地調査

■調査内容

電柱・電線の送電状況確認

■調査地区

渡島地区、妻籠地区、蘭地区、広瀬地区(回覧済)

■調査時期

平成29年6月～9月(予定)

